

## あいさつで明るく元気な学校に!!

毎朝、子どもたちの登校時刻になると、あいさつ隊の声が響きます。本校では、毎年6年生が「あいさつ隊」として正門に立ち、登校する子どもたちや地域の方々にあいさつをします。学年を広げた「あいさつ隊」や西東京市のマスコットキャラクター「いこいーな」を交えてのあいさつ運動も行っています。また、代表委員会でも「あいさつをしよう!キャンペーン」を展開して意欲を高めています。一日の始まりをすべての学年が、大きな声で元気よくあいさつをすることで、学校全体が元気になるのです。いつでも、どこでも、



誰にでも明るく元気なあいさつができる子どもたちを育てています。

保谷第二小学校

「いこいーな」と一緒にあいさつ運動

## 校庭の芝生の活用

本校は昨年の9月に校庭が全面芝生化されました。今までのように転んでも砂だらけになったりすりむいたりすることが無くなりました。子どもたちは、体育の授業や休み時間には今まで以上に思いっきり体を動かしています。

また、青少年育成会の運動会にも校庭を活用していただきました。参加した地域の方からは「芝生がきれいだ」、「気持ちいい」と大好評でした。

さらに、FC東京の現役サッカー選手による出前授業では、青々とした芝生の上で、子どもたちは選手と一緒に走り回ったり、シュートやパスを教えてもらったりしていました。

芝久保小学校



◀6年体育授業  
「ハンドボール」

青少年育成会の▶  
ミニ運動会恒例  
のパン食い競争



## 地域貢献を目指して

本校では、平成24年度から毎学期に1回、生徒会を中心に、ボランティア生徒による地域清掃活動を実施しています。学校周辺のごみ拾いを通して、地域の環境美化に貢献しようという生徒たちの自発的な考えから始まりました。今年度で2年目を迎えるますが、回数を重ねるごとに参加生徒が増えています。

また、本校には茶室があり、講師のご指導のもと、茶道部が活発に活動しています。毎年、「ふれあい祭り」や「新春わくわく寄席」などの地域の行事に参加し、地域の方々やお年寄りにお点前を披露し、大変喜ばれています。今後もこのよう

な活動を通して、地域に貢献していくたいと考えています。

青嵐中学校



▲お点前の様子  
(茶道部)

地域清掃活動の様子▶

## ボランティア活動

本校では、整美委員会が企画した落ち葉掃きボランティアに、朝から多くの生徒が参加してくれました。校庭を囲む桜の木から落ちる葉もだいぶ増える頃、朝晩は吐く息が白く見える季節に、早起きもちょっとした勇気が必要だったと思います。そのような中、多くの生徒が参加してくれたことは大変喜ばしいことです。

「整美委員会だより」の中に、「自らきれいな学校にするために」という文章を見つけました。なるほど、「自分たちが学校を担っていくのだ。」という自覚が多く人の行動に表れているのかもしれません。お陰で清々しい朝のひとときでした。

田無第一中学校



毎回、100人以上が参加します。田無一中の爽やかな朝のひとときです!

## 地域で育つ



西東京市マスコット  
キャラクター  
「いこいーな」  
©シンエイ／西東京市

## トライ&チャレンジボランティア活動

本校では昨年11月25日に、生徒会を中心としたトライ&チャレンジのボランティア活動を行いました。総勢250人の参加生徒は軍手とビニール袋を持って一旦校庭に集合した後、学校周辺の公園など6か所に分かれ、それぞれの場所で清掃活動を行いました。約50分の予定でしたが、始めてみると参加生徒の懸命の取り組みによって、時間が足りなくなる場所も出てきました。季節柄、落ち葉の量が多く、ごみを入れるポリ袋はあつという間にいっぱいになり、リヤカーまで出動するほどでした。今後もこのようなボランティア活動を行っていく予定です。

ひばりが丘中学校



## 市民パレードに5年生鼓笛隊が参加!

「ピー、ピッ、ピッ、ピッ」の笛の合図で、「風になりたい」「遙か」の演奏が始まりました。そして、金管楽器・打楽器・リコーダー等の音色がひばりが丘の空に響き渡ります。

本校では毎年、5年生が西東京市民まつり「市民パレード」に参加しています。5年生は、谷戸二小の伝統を引き継ごうと、7月から張り切って担当する楽器の練習を始めます。友達と音を合わせ、市民まつり直前には、30分間演奏し続ける練習もします。協力する心と態度、体力、そして学校の代表というプライドと気構え、そして何よりも自信がつきます。

本校は、地域の人・自然・社会を学習財として教育活動を展開し、地域に貢献できる子ども、地域で活躍する子どもを育成していきます。

西東京市民まつり「市民パレード」

## 140年の歴史を守り育てる保谷小

本校は来年度、開校140周年を迎える伝統ある学校です。校地には140年の歴史の中で植えられた木々が、大きく育っています。また、校庭は平成24年度から全面芝生化されています。この豊かな環境を守り続けるため、子どもたちが、地域や保護者の皆様と共に芝生を守る活動や、校地の美化などの奉仕活動に取り組んでいます。夏休みには、プールに来た子どもたちが、芝生校庭管理委員会の皆様と共に、校庭の芝刈りをしたりポット苗を植えたりしました。また、秋には全校で枯れ葉を集め、大きなごみ袋をいくつもいっぱいにしました。守り続けられてきた学校を、自分たちの手で整え、また次代へつなげていく。子どもたちの誇らしげな顔が、本校の自慢です。



地域の皆さんと一緒にポット苗を植えました。

## ひまわりプロジェクトへの参加

本校では、毎年5年生が東大生態調和農学機構(旧東大農場)で行われる「ひまわりプロジェクト」に参加しています。

この活動は、一連の体験を通して子どもたちが「食と資源循環」について学習する活動です。

平成25年度も6月の種まきをスタートに、9月には無事、種の収穫を行うことができました。毎回、活動の最後には大学の先生から興味深いお話を聞くことができ、子どもたちからもたくさんの質問が寄せられました。

収穫した種は十分に乾燥させ、市民ボランティアのみなさんの協力のもと、油しづりを行いました。

活動の最後はエコクッキング。自分たちで作ったひまわり油を使用して、おいしい野菜炒めを作ることができました。



谷戸小学校